

2017-2018年度
国際ロータリーテーマ

第2610地区 富山第4分区

Rotary  Takaoka Westロータリー:
変化をもたらす

2018. 5. 16 No. 2068 ㊟㊟㊟

創立 1966年10月26日 認証 1967年1月25日 [国内創立順位 785] ● 会長 石黒孝志 ● 幹事 引田 均 ● クラブ会報 川津良成、前波 強、金森勇四郎、大原弘之、辻 美也子、伊勢豪範

第2483回 例会 2018年4月25日 (水)

司会 松崎雅子 SAA

◇開会点鐘 石黒孝志 会長

◇ロータリーソング R-O-T-A-R-Y

◇四つのテストソング

◇ビジター紹介

富山第4分区 前島 修 ガバナー補佐
会長挨拶 石黒会長

昨年8月に「住居」についてお話をしました。今日は「住む」と「暮らす」についてお話をします。「住む」と「暮らす」はよく似た言葉ですが「宿を変えながら暮らす」とは言えても「宿を変えながら住む」とは言えません。なぜか。それは「住む」の中に「ひとつの場所に落ち着く」との意味、感情が含まれるからです。人間にとって「一つの場所に落ち着く」ことは、心が安らぐことです。では「住む」の語源は何かでしょうか。ちょっと意外かもしれませんが

「澄む」です。建物の中で寝起きすると、人の心が安定し、澄んだ状態になることから現在の「住む」と言う言葉が生まれました。俄かには信じがたい話ですが、広辞苑にも同語源とあります。この事を連想させる事例として、TV番組で元ホームレスの男の話に「路上では本当にぐっすりとは眠れません。眠っていても神経はあらゆる音を聞いているから。でも簡易宿泊所の寝床なら、どんなに騒音があってもよく眠れます」と言っています。路上では眠っていても頭の中に様々な音が聞こえている、そんな睡眠のつらさを思った時、その頭の中のようすは、川の水が淀み濁っているような状態であろうと想像できます。それに対して、安心して休むことができる、淀みなく水が流れるように、頭の中が澄んできます。その「澄む」状態になることが「住む」ことであり、多くの人にとって屋根と壁のある空間を得ることで実現されるもので、それが手に入れば、しばらくはそこに落ち着くこととなります。

だから「住む」と言う言葉には「落ち着く」の感情があるのです。

本日のプログラム 5月16日 (水)
委員会報告【職業・社会福祉委員会】
小竹職業奉仕副委員長・河合社会奉仕委員長

【報告事項】

★会長報告

・訃報のご連絡：第2610地区 前山正一バスターガバナーが4/23にご逝去された。

・石黒会長：地区RLIパート2終了

・R財団より2名が今年度ポール・ハリス・フェローを授与

⑤MPHF 石黒孝志 会員

④MPHF 河合雄一 会員

・R米山記念奨学会より「第42回米山功労クラブ感謝状」を授与、また2名が米山功労者の感謝状を授与

③米山功労者 岡崎照雄 会員

①米山功労者 引田 均 会員

★幹事報告

・例会変更、取消について

・会報拝受及び高岡愛育園より「高岡愛育園研修会」のお礼を回覧

★出席報告

会員数 52名 出席者 31名

出席率 82%

*3/28修正出席率・・・100%

*4/4修正出席率・・・100%

★ニコニコBOX報告

前島G補佐「今年度も残すところ2ヵ月余りとなりました。よろしくお願ひします。」

計7件 ニコBOX 合計 17,000円

通算 1,006,500円

★4月定例理事会報告

・6/20(水)新入会員歓迎&最終夜間例会

@ホテルニューオータニ高岡…承認

・HPディスク容量追加の件…承認

プログラム：地区研修・協議会報告

担当：山田正博 会長エレクト

網 武志 次期幹事

4月22日(日)@富山県民会館

2018-2019年度国際会長紹介、地区ガバナー方針等次年度についてを報告。

今後のプログラム

◎5月27日(日)早朝清掃例会

◎6月6日(水)委員会報告【クラブ奉仕】

◎6月13日(水)1年を振り返り

◎6月20日(水)新会員歓迎会&
最終夜間例会

四つのテスト

- 1. 真実かどうか
- 2. みんなに公平か
- 3. 好意と友情を深めるか
- 4. みんなのためになるかどうか

第2484回 例会 2018年5月1日(火) *5/2(水)を変更

司会：松崎雅子SAA 開会点鐘：石黒孝志 会長

会長挨拶

石黒会長

今日は御車山祭りですので山町の真ん中にある、高岡信用金庫様ホールをお借りして例会を企画しました。皆さんお気づきでしょうか。実は2008年5月1日の御車山例会の後、今回まで連休中の例会は一度もありませんでした。実に10年ぶりの記念すべき例会なのです。記念すべきと言えば、今日5月1日は平成の最後の年の始まりの日です。来年の今日には新しい歴史が一つ重なります。

ご存知の通り、御車山祭りは、豊臣秀吉が 後陽成天皇を聚楽第に迎えるときに使用した御所車を前田利家が拝領し、それを利長が譲り受け、高岡城築城の時に町民に与えたのが祭りの始まりとされています。以来400年続くお祭りと言う事になるのでしょうか。

さて、祭りの基になった高岡城ですが、現在水掘りは100%保存されているとの事です。私が子供の時、小学生の頃ですが、公園内は絶好の遊び場で、裏道、細道も全て知っていましたが、いつも不思議に思っていたことがあります。それは本丸の北から西側、小竹藪から池之端あたりには外堀が無い事です。特に小竹藪側は地続きで、全くの無防備に見えました。何となく不自然な形で、こちらから攻められたらどうするんだろう。など思っていたものでした。この疑問が解けたのは、中学生のころ地形図や古地図を見るようになり、このあたりに外堀に代わる広大な沼地があったことを知り納得できました。皆さんも家を建てられる時には、まず地形図を見て土地を確認される事をお勧めします。

最後に、資料に依れば城の建設工事は、僅か150日で入城とあります。5か月間と言えば今でも住宅一戸がやっとの建設期間です。築城期間としてはほとんどもなく短い期間なのです。人間何でもやればできるものだなと思いました。

↓高信本店 会議室

お祝い事の報告

☆5月お誕生日報告

松田英昭さん(3日) 古本恭三さん(19日)

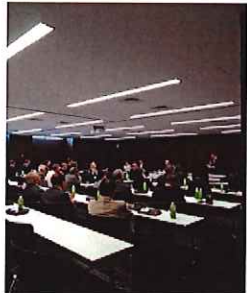
☆皆出席のお祝い

清都康介さん(26年) 阪口政博さん(21年)

山田正博さん(18年) 車 信さん(6年)

沖 昌幸さん(6年) 辻美也子さん(4年)

菅尾圭二郎さん(2年)



第2485回 例会 2018年5月13日(日) *5/9(水)を変更

第6回高岡ねがいみち駅伝例会 @高岡大仏前 給水所

司会 松崎雅子SAA

◇開会点鐘 石黒孝志 会長

会長挨拶 石黒会長

雨が思いのほかはやくなりました。今日は第6回ねがいみち駅伝です。当クラブで給水所を設けて5回目、今では給水手渡しもかなり上手になりました。また、この様な時にはなぜか定塚さんが目立ちます。さらに今年は嬉しい事に**高商の皆さん**との共同作業ができます。これからも色々な事業で協力できることを願っています。

今日は人出も多く動きも激しいです。周囲に気を配って、事故など無いようお願いいたします。

★出席報告 会員数52名 出席者38名
出席率 87.2%

高岡西RC 給水所



小雨の中で気温も低かった
ですが、紙コップ1000個使用しました。

